

9/20 交通安全を啓発「旗の波作戦」実施



豊頃町生活安全推進協議会（会長・按田町長）は、秋の全国交通安全運動に先駆け「旗の波作戦」を行いました。開会式で按田町長は「秋の行楽シーズンを迎える今、観光客や収穫期による交通量が増え、事故も増える季節です。家庭や職場などで交通安全を意識してほしい」と挨拶しました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりに行われた「旗の波」には、豊頃中学校、豊頃小学校、豊頃町商工会や豊頃町農業協同組合などの職員ら約180名が参加し、豊頃中学校生徒会長山口銀詞さんが交通安全宣言を行ったのち、茂岩市街入口付近の国道38号線歩道上に一列になって、通行車両へむかって交通安全を呼びかけました。

9/15 北海道教育大学釧路校から実習生



へき地教育や複式学級の特徴を学ぶため、北海道教育大学釧路校から奥山勇作さんと小野晃さんの2名が12日（月）から16日（金）までの間、大津小学校を訪れ実習を行いました。

2人は大津地域にある教員住宅から学校へ通い、「地域のつながりを直に学べて本当にありがたい」と話していました。また、奥山勇作さんは「小規模校の教育を実際に体験して学びたいと考えて今がある。実践的な学びとなっている」、小野晃さんは「学校の授業などから知識として理解していても、体験するのとしないのでは全く違った。この経験を将来に生かしたい」と大津小学校での5日間が大変有意義なものであると話していました。

9/21 3年ぶり、敬老会を開催



▲百寿を迎えた藤原ヒロ子さんへ内閣府からのお祝いの賞状と記念品が按田町長から手渡されました。

3年ぶりに開催された敬老会では、按田町長から米寿や結婚50年を祝う金婚などのお祝いの記念品が手渡されました。その後、津軽三味線石黒会による演芸鑑賞が行われ、参加者は迫力ある民謡や三味線の音を楽しみました。ま

た9月12日には愛生協会主催の敬老会が特別養護老人ホームとよころ荘と地域密着型介護老人福祉施設はるにれToyokoroで行われ、とよころ荘では百寿を迎えられた藤原ヒロ子さんへ、按田町長から賞状や記念品が手渡されました。

8/29 豊頃小学校で着衣泳の授業



豊頃小学校で、6年生を対象に着衣泳の授業が行われました。講師に三間順一さん（株）オカモトパブリックビジネスカンパニーネイバル厚岸マネージャー）を招いて行われ、児童らは実際に服を着たままプールに入り、服や靴を身に着けたまま海や川へ落ちたときの浮き方、身近な道具を使って溺れた人を救助する方法などを学びました。

8/27 B&Bでカフェがオープン記念コンサートを開催



B&B丘（統内）でカフェをオープンさせた、オーナーで絵本作家の蒲生智衣さんがオープン記念コンサートを開催しました。コンサートには、ヴァイオリニストの辻本恵理香さんら「森の燈」が訪れ、ジブリの名曲や情熱大陸などの聞きなじみのある曲に来場者は聞き入っていました。蒲生さんは「田舎暮らしに憧れてここを選んだ。この景色をみんなと共有できたら」と話していました。

8/26 同友会とかち支部が大津地区築山で育樹活動



一般社団法人北海道中小企業家同友会とかち支部（環境部会松村幹了部会長）が、大津地区の築山に津波の引き潮対策として植樹したミズナラの苗の保護のために設置していたヘキサチューブ（約300本分）を取り外す作業を行いました。参加者は10名で、松村部会長は「今後は成長度合いを見守りながら対応できれば」と話していました。

9/16 大津小学校でふるさと教育「さげをさばこう」を実施



大津小学校では、ふるさと教育として地域の産業について学ぶことを目的に、鮭稚魚の放流体験や、講師を招いて大津の漁業や鮭について学びました。

今回は地域参観日とあわせ、大津漁業協同組合から中村組合長らを招いて、鮭のさばき方を学びました。さばく前には実際の漁の様子を動画で視聴し、高学年を中心にさばき方を体験しました。体験した児童は「難しかった。家でやったことがある魚とは全然違った」と感想を話していました。さばいた鮭は保護者の協力のもと、ちゃんちゃん焼きやあら汁として調理され、給食の時間に提供されました。

8/26 大漁祈願と初水揚げ



豊漁と安全操業を願って按田町長が大津漁業協同組合、共和漁業（有）、大津合同水産、（有）共栄水産、（有）中村漁業部などの漁場を回り、「大漁祈願旗」を贈呈しました。その後、9月3日には初水揚げが行われ、大雨の影響で流木が多かったものの、低調だった昨年の初日を上回る水揚げとなりました。

広報とよころ  
はるにれは見ていた

役場だより

広報とよころ  
はるにれは見ていた

役場だより